

- ◆日時：2023年5月14日（日） 10:00～12:00
- ◆会場：十日市場地区センター 2階小会議室 A
- ◆参加：池田、片上、片山、佐々木、田中、中島、樋口、山下、吉開、深津（10名）
（欠席＝中里、早川、松崎、三浦）

1. 新会員：深津さんが入会されました（備六会メンバーで八王子在住）・・・詳細別途
2. わいわい広っぱ「2022年度の会計収支報告（2022年4月～2023年3月）」・・・別紙資料
前期繰越：¥60,403円、当期収入：¥28,900円、当期支出：¥48,910円、時期繰越：¥40,393円
3. 皆さんからの近状報告
 - ・池田さん：①5/16 美六会で洗足池公園（勝海舟ゆかりの地）に散策します。
②春うららの野外見学：横須賀・久里浜地区（軍港など）、ゴジラモニュメント
 - ・山下さん：①1月スタートした。「霧カフェ」がNHKで放映（5/25 首都圏 Net）されます。
②歌声喫茶風の材料（2000曲）手持ち有り、実施可能・・・「霧カフェ」実施予定
 - ・片上さん：老人会会長を引き受けたが、会員は全体の1/4のみ（絆づくりに問題あり）。
 - ・樋口さん：ハシゴ消防車が全延長した機会を見た・・・想像以上のもの
 - ・吉開さん：「シルクドソレイユ」を一等席で鑑賞・・・IT関係の進歩で迫力が Up
4. 講演テーマ「NZ 3度目の旅から感じたこと」・・・講師：中島光明さん



- ・人口約40万人のChristchurch市は、最もイギリスらしい街（雰囲気）と呼ばれている。
- ・緯度（南緯）は高く札幌に近い気候、紫外線が強く空気が澄んでおり、空も草花も非常に鮮やかに写る。
- ・市内に公園が740か所あり、Garden-Cityと言われるように緑が非常に多い。
- ・市民の日常は、コセコセ感が無くゆったりと時間が流れており、①家族との日常、②知人との交流、③自然環境との交わりを楽しむ生活スタイル（いわゆるスローライフ）。
- ・NZは福祉国家であり、一人当たりGDPは日本より少ないが税金は高く、物価も高い。しかし幸福度調査結果は北欧諸国に次ぐ順位で、治安も良く暮らしやすい国。
- ・「Cafeの文化」は生活に溶け込んでおり、「Flat-White」の呼称のコーヒーが代表的。
- ・食材の代表は肉類（牛肉、羊肉）とサーモンが抜群、NZ産のワインも一級品。